

2026年 消費者被害アンケート*めやすばこ《機能性表示食品について》

機能性表示食品の登録数は2026年10月現在で約10,000件。企業の責任において科学的根拠に基づき食品の機能性をうたうことができますが、正しく理解した上で購入することが大切です。



こちらからも
回答可

Q1 あなたの年代を教えてください

☐10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代 ☐50代 ☐60代 ☐70代 ☐80代以上

Q2 あなたの性別を教えてください

☐女性 ☐男性 ☐性別無回答

Q3 これまでに機能性表示食品を利用したことはありますか

☐現在利用している ☐過去に利用したことはある
☐利用している健康食品はあるが、機能性表示食品かどうか分からない
☐ない ⇒ Q8へ

健康食品は、
「保健機能食品」と
「いわゆる健康食品」
に分けられます。
保健機能食品は、さらに
「特定保健用食品(トクホ)」
「機能性表示食品」
「栄養機能食品」
に分類されます。

Q4 ある場合、主にどのような製品ですか？(複数回答可)

☐サプリメント(錠剤・カプセルなど)
☐飲料(清涼飲料水・お茶など)
☐一般食品(加工食品・お菓子・乳製品など)
☐生鮮食品(野菜・果物など)
☐その他(具体的に:)

Q5 Q3で回答した商品(複数購入の場合は購入回数が多いもの)の満足度を教えてください(どれか一つだけ選んでください)

☐非常に満足している ☐概ね満足している ☐期待した効果効能はないと感じている
☐わからない

Q6 機能性表示食品を利用する目的やきっかけは何ですか(複数回答可)

☐健康維持・増進 ☐特定の悩み(肥満・体脂肪・血圧・睡眠・便秘・関節など)の改善
☐店頭・Web・テレビ・SNS・広告の影響 ☐家族や知人の勧め
☐口コミや使用者の感想 ☐専門家によるコメント ☐その他()

Q7 利用する際、広告やパッケージのどこを見ますか(複数回答可)

☐広告のキャッチコピーや利用者の体験談
☐機能(何の改善に役立つと書かれているか)や、機能性関与成分の名称、含有量
☐原材料名・栄養成分表示
☐1日の摂取目安量・摂取方法
☐摂取上の注意(アレルギー、多量摂取などへの注意など)
☐届出番号
☐特に確認していない
☐その他()

つづく...

